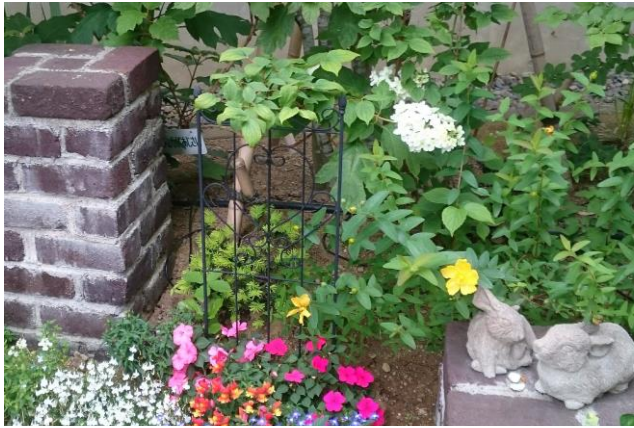


第一回 実務担当者&専門部会合同会議が 開催されました。



在宅医療・介護連携推進事業が いよいよ始動!!

5月に開催された上越市・妙高市 在宅医療介護連携推進協議会にて承認された事業計画に則り、さる6月22日上越市民プラザ 第4会議室にて第一回実務担当者・専門部会合同会議が開催されました。

今回、各職能団体より推薦された委員、計32名が一堂に初顔合わせし、いよいよ事業が始動しました。専門部会は以下のとおりです。

- 入退院支援部会 (部会長：水野智美さん
医師会員：金澤 貢先生)
- ICT 推進部会 (部会長：横田麻理子さん
医師会員：藤原敬人先生)
- 多職種連携研修部会 (部会長：清水知美さん
医師会員：内山一晃先生・羽尾和久先生)
- 市民啓発部会 (部会長：森橋恵子さん
医師会員：五十嵐靖雄先生・渡辺裕美先生)

<議事・協議事項>

1. 在宅医療・介護連携推進事業と上越地域のこれまでの取り組みについて (レクチャー)
2. 各部会に分かれ、各々の課題の確認と今後の各専門部会のスケジュールの決定

○入退院支援部会

- ・既存の【病院/ケアマネジャーの連携ガイドライン】(“がんぎネット” データダウンロード参照)の見直し。
- ・船橋市ひまわりネットの心得集を参照に、家族/病院/ケアマネ/介護/医師の“連携のフロー図”を作成。

○ICT 推進部会

- ・MC ネット利用を促進していくことを確認。
- ・上越市内(高田南地区、頸北、直江津〜くびき)での昨年度の説明会出席事業所に対し、アンケートをとる。
- ・妙高地区(利用している事業所)には、MC ネットへの要望をアンケートで確認。

○多職種連携研修部会

- ・「在宅医療の多職種研修」なのか、「多職種の連携研修」なのか? ・オープンなのか、クローズドなのか?
- ・円滑な入退院に向けた多職種研修会の企画(入退院支援部会と共同で開催)
- ・方向性については、7月10日に再検討予定。

○市民啓発部会

- ・まずは情報収集。各職能団体で取り組んでいる市民啓発の内容を把握。
- ・「認知症になっても、歩けなくなっても、希望すれば住み慣れた地域で暮らすことができる」ことを知ってもらうのが最終目標。

※今後、各専門部会は年3回程度の会議を通して議論を深め、平成29-31年度の3か年で具体的に活動していく予定です。各部会での活動内容は、“がんぎネット”で逐次報告していきます。